

# Report

Hokkaido Soil Research Cooperative Association

# SRC



2022. 7  
No. 395

ISSN 1342-1409

北海道土質試験協同組合広報誌





表紙写真 旧北炭幾春別炭鉱立坑櫓

[写真説明]

1885年(明治18)年に開坑した錦立坑(震度215m)  
現存する道内最古の立坑

---

## 目

## 次

---

1. 巻頭言 .....	1
株式会社 ユニオン・コンサルタント 代表取締役社長 関根幸博 『理事長就任のご挨拶』	
2. 令和4年度(第57期)通常総会議事録.....	2
3. 第37回技術懇談会開催される.....	4
4. 令和4年度第1回理事会議事録.....	5
5. 令和4年度第2回理事会議事録.....	5
6. 令和4年度第3回理事会議事録.....	6
7. 組合員の皆さんが研修のため来所しました.....	7
8. お知らせコーナー.....	7
9. 部門別試験実績 .....	8
4・5月分	



## 『理事長就任のご挨拶』

株式会社 ユニオン・コンサルタント  
代表取締役社長 関根 幸博

このたび、榊前理事長のご退任に伴い、理事長職を引き継ぐこととなりました株式会社ユニオン・コンサルタントの関根と申します。

私は1980年入社で最初から地質調査を担当しておりました。最初の仕事は朝里ダムの調査で、入社2～3ヶ月後に岩石試験試料を土質試験協同組合に運び、その時にいろいろな試験器械を見させてもらったことを覚えております。

それから40年余が経ってしまいましたが、北海道土質試験協同組合には常に「正確なデータ」を提供していただき、その中でいろいろな事を学ばせていただきました。

北海道土質試験協同組合は、地質・土質調査において基本の基本である「試料試験」を着実、正確に行う、いわば建物の基礎を支える杭のような役目を担っていると認識しております。

その役割は不変であるとともに、時代の要請に添って変わっていく部分もあると思います。

2018年より実施している国土地盤情報検定業務も、毎年検定実績数を伸ばしており、まだ延びるものと予想されております。

同時に従来からの試験業務に関しても、試験機、ソフトの更新に務め、多様化する社会の要請に対応できるように取り組んでおります。

X線回折試験など、他の試験組合では対応していない試験を行えることも。当組合の強みと言えましょう。

2019年に中国の武漢から始まって、全世界的に蔓延した新型コロナウイルスは全世界で631万人(原稿執筆時)の死者を出したそうです。これは第1次世界大戦の戦死者に匹敵する数字と聞いております。日本国内でも世界的に見ても終息の方向に向かって見えるように見えますが、まだ安心は出来ない状況とも言えましょう。

医療や公衆衛生の進んだ現代社会に、短期間で全世界に蔓延し、これだけの犠牲者を出すような伝染病が現れるとは思っていませんでした。

また、今年の3月に始まったロシアーウクライナ戦争は、今のところ終結の見通しが立っておりません。

世界には地域紛争や民族紛争は続くとしても、よもや21世紀に国家間の全面戦争、それもロシアのような大国が関わるような戦争が起こると予想できた人は少ないでしょう。

この2～3年間の出来事は、未来の歴史教科書にゴシック太字で書かれ、「試験に必ず出てくる歴史の転換点」と未来の教師が未来の生徒に念を押すような事象かもしれ

ません。それが、今、リアルタイムで起きているのだと思います。

この先、世界がどのように変わっていくのか私には分かりません。しかし、世界がどのように変わろうとも、北海道土質試験協同組合の使命は変わりません。

組合員各企業から信頼され、使いやすく頼りがいがあると言っていただけるような組合となるべく、理事一同とともに技術の向上と安定した経営の維持に努めて参りたいと考えております。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

## 令和4年度（第57期）通常総会議事録

北海道土質試験協同組合

1. 開催年月日 令和4年5月31日（火）午後3時より
2. 開催場所 札幌ビューホテル大通公園  
(札幌市中央区大通西8丁目)
3. 出席組合員数 (1) 組合員数 46人  
(2) 出席者数 45人(本人出席20人、代理人12人、委任状出席13人、欠席1人)
4. 議長選任 阿部 哲男 (中央開発 株式会社 札幌支店)
5. 議事録作成理事氏名 折笠 章
6. 議事経過の要領
  - ・第1号議案 令和3年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分（案）について承認を求める件
  - ・第2号議案 令和3年度事業利用分量歩戻（案）及び増資（案）について承認を求める件  
第1号議案と第2号議案を併合審議し、監査の結果報告後、満場異議なく原案どおり承認された。
  - ・第3号議案 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について承認を求める件  
満場異議なく原案どおり承認された
  - ・第4号議案 令和4年度組合借入金の最高限度額について承認を求める件  
満場異議なく原案どおり承認された。
  - ・第5号議案 令和4年度役員報酬案（限度額）について承認を求める件  
満場異議なく原案どおり承認された。
  - ・第6号議案 定款改定の件  
令和3年5月14日に「中小企業等協同組合法施行規則」、「中小企業団体の組織に関する法律施行規則」が改正、公布、施行に伴い、全面的に定款を見直すことに満場異議なく原案どおり承認された。



- ・第7号議案 任期满后に伴う役員改選の件  
 選考委員による指名推選を受け満場一致で次の通り選任された。  
 なお、同ホテル別室にて理事会を開催し、代表理事・副理事長・  
 専務理事を選任することとした。

理	事	関 根 幸 博	(株式会社 ユニオン・コンサルタント)	再任
理	事	田 中 卓	(拓北地下開発 株式会社)	再任
理	事	折 笠 章	(員外)	再任
理	事	舟 田 幸太郎	(株式会社 エーティック)	再任
理	事	中 川 岳	(北海道土質コンサルタント 株式会社)	再任
理	事	成 田 昌 幸	(株式会社 レアックス)	昇任
理	事	高 岡 伸 一	(野外科学 株式会社)	新任
監	事	上 山 弘	(上山試錐工業 株式会社)	再任
監	事	高 橋 宣 之	(株式会社 ズコーシャ)	新任



榊理事長挨拶

## 第37回技術懇談会開催される

技術部 金谷哲也

5月25日(水)、札幌コンベンションセンター小ホールにて第37回技術懇談会が3年振りに開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、手指消毒およびサーマルカメラによる体温測定を行い、発熱の無い事を確認しての入場となりました。

榊保二理事長の開会挨拶に続き、国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地地盤チーム 上席研究員 林宏親氏より『泥炭性地盤対策技術の歴史を振り返る』と題した講演をしていただきました。

北海道では広範囲に分布する泥炭地盤への対策について、北海道開拓の始まった明治から現代の令和まで、各時代に開発された工法・対策技術について紹介され、北海道の地盤に関する業務を行う我々参加者にとって、大変興味深い内容でした。

組合職員からは、技術部 場谷課長より『粒度試験について』と題し、目視観察と粒度試験では体積比と質量比の違いがあるため、しばしば結果が異なる場合がある事、高有機質土での粒度試験は本来試験対象外であり、結果の信頼性が低く参考値程度にしかならない事について理解を求めるとのお願いがありました。

次に業務管理部 中川部長より『土層強度検査棒を用いた調査・評価の手引き(案)』についてと題して、土層強度検査棒を用いて実施できる試験や使用事例について報告しました。

最後に業務管理部 高柳部長より『R3年度業務部からの報告』と題して、昨年度の受注実績について報告しました。

従来であれば懇談会後に懇親会を催し、組合員技術者と組合職員間での意見交換・情報交換を行うのですが、非常に残念な事に会場予約期限の時点では懇親会の開催を断念せざるを得ませんでした。

次回開催時には、是非懇親会で語り合う事ができる状況であることを願います。



開会挨拶 榊保二理事長



特別講演 林宏親氏

## 令和4年度 第1回理事会 議事録

1. 開催日時	令和4年5月10日(火) 午後1時30分
2. 開催場所	組合会議室
3. 理事の総数	6名
4. 議事の概要	<p><b>議案(1) 事業報告</b></p> <p>令和3年度の事業内容を報告した。事業量は計画を13%程度上回ったが、前年度と比較すると9%減であった。また、組合員からの受注は6%程度増えたが、員外からの受注が30%程度減少したことも報告した。</p> <p>(有)共同土質の令和2年度の事業量は、事業計画を上回る売り上げとなったことを報告した。</p> <p><b>議案(2) その他</b></p> <p>ア、通常総会議案書について精査し、5月31日の総会に諮ることとした。</p> <p>イ、監事より提出された組合(4月25日)監査報告と共同土質(4月26日)の監査報告について精査し、承認した。</p> <p>ウ、次回理事会は、令和4年5月31日(火)に開催する事を決定した。</p>

## 令和4年度 第2回理事会 議事録

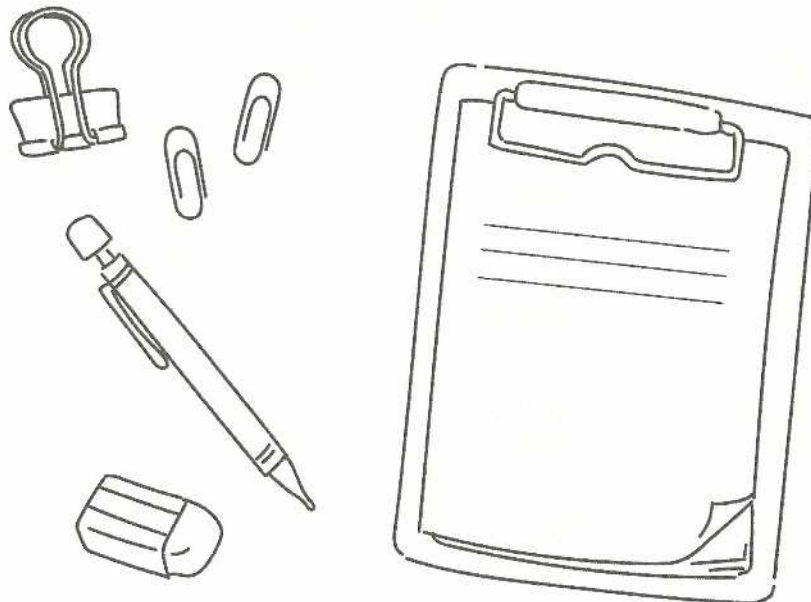
北海道土質試験協同組合

1. 開催日時	令和4年5月31日(火) 午後3時55分
2. 開催場所	札幌ビューホテル大通公園 (札幌市中央区大通西8丁目)
3. 出席理事数	7人
4. 議事の概要	<p><b>議案(1) 代表理事(理事長)、副理事長及び専務理事選任の件</b></p> <p>互選の結果、次の者が代表理事(理事長)、副理事長及び専務理事に選任され、それぞれ即時就任を承諾した。ただし、令和4年5月31日付を以って就任とすることを付け加えた。</p> <p style="text-align: center;">代表理事(理事長) 関根幸博 副理事長 田中 卓 専務理事 折笠 章</p> <p><b>議案(2) 次回理事会日程の件</b></p> <p>次回理事会を令和4年6月20日(月)に開催することを決定した。</p>



## 令和4年度 第3回理事会 議事録

1. 開催日時	令和4年6月20日(月) 午後1時30分
2. 開催場所	組合会議室
3. 理事の総数	7名
4. 議事の概要	<p><b>議案(1) 事業報告</b></p> <p>令和4年度の4月5月事業実績を資料に基づき説明した。受注・売り上げは、計画を上回っているが、原価・管理費が昨年より若干下回っていることを説明した。今後の受注状況について昨年より若干多くなっていることを報告した。</p> <p>(有)共同土質試験の営業実績についても審議し、計画売上をやや下回っていることを報告した。</p> <p><b>議案(2) その他</b></p> <p>ア. 職員の上期賞与について審議し、支給方を決定した。</p> <p>イ. 6月3日に開催されたジオ・ラボネットワーク経営懇談会の内容について報告した。また、今年度の土質試験管理者認定試験をジオ・ラボネットワーク内で実施すること、テキスト及びホームページの作成経過、秋の臨時会の開催概要についても報告した。</p> <p>ウ. 電源設備更新及び事務所棟外壁工事について、見積り工程、費用について説明し、承認された。</p> <p>エ. 次回理事会は、令和4年8月2日(火)に開催する事を決定した。</p>





## 組合員の皆さんが研修のため来所しました

コロナウイルス感染は減少傾向にあるものの、未だ予断を許さない中、多人数での研修は難しい状況となっていますが、4月には北海道土木設計(株)、(株)プラテック、5月、6月には(株)ユニオン・コンサルタント、(株)シン技術コンサルの皆さんが研修の一環として当組合を訪れました。各試験室で実施状況を見学し、内容や目的の説明を受けました。試料整形から一軸圧縮試験の実施など、一部の試験については職員が行っている作業を実際に体験していただき、「土質試験の重要性や大変さを知ることができた」、「たくさんの時間と労力が費やされていることが分かった」、「貴重な体験をさせてもらった」等の声をいただいております。現在も少人数での研修には対応しておりますが、これからの繁忙期には対応が難しい場合や、研修試験内容を限定させていただくこともございますが、お気軽にご相談ください。



## 組合員代表者変更について

下記の組合員に代表者の変更がありましたのでお知らせいたします。

記

明治コンサルタント株式会社

(新) 代表取締役社長 原口 勝則

(旧) 林 雅一

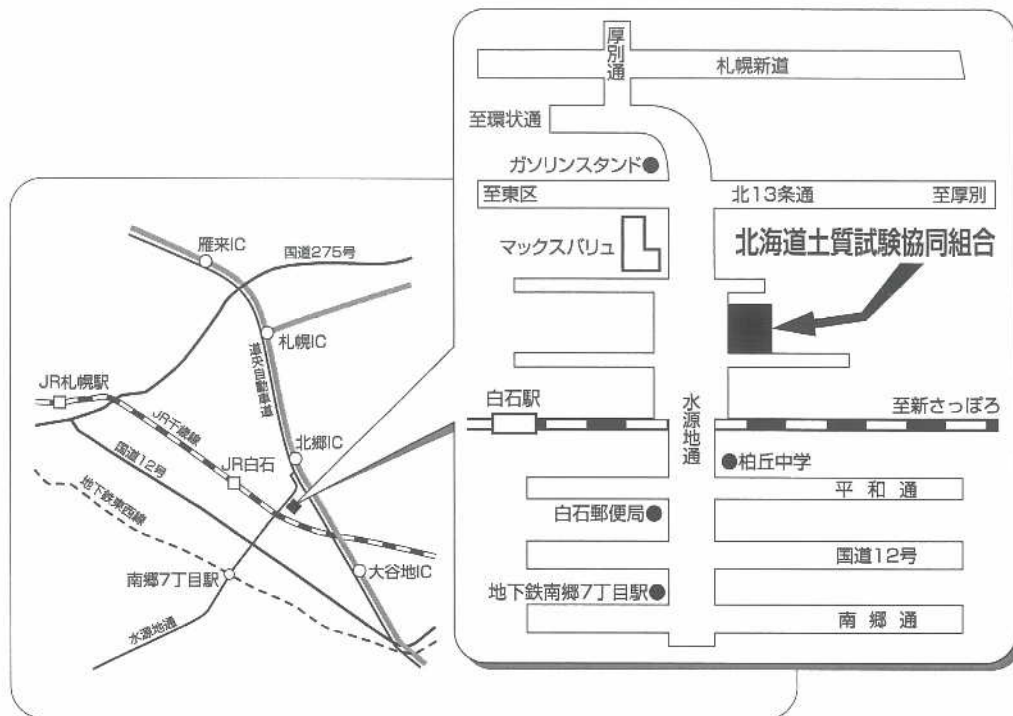
令和4年6月

北海道道路エンジニアリング

(新) 代表取締役社長 生出 信二

(旧) 倉西 秀夫

令和4年6月



### ① 高速道路を利用した場合

旭川方面から 札幌IC出口より 約10分

小樽方面から 大谷地IC出口より 約10分

室蘭方面から 札幌南IC出口より 約15分・北郷IC出口より 約8分

### ② 国道を利用した場合

旭川方面から 国道12号から水源地通りを右折

小樽方面から 札幌新道(国道274号)から厚別通りを右折し水源地通りを左折

室蘭方面から 国道36号から水源地通りを右折

### ③ 公共交通機関を利用した場合

JRを利用した場合 JR白石駅下車、徒歩約15分

地下鉄を利用した場合 市営地下鉄東西線、南郷7丁目駅下車、徒歩25分

又は、北海道中央バス(白25番)に乗り継ぎ、北郷2条8丁目下車



●発行所

北海道士質試験協同組合

〒003-0831 札幌市白石区北郷1条8丁目3番1号

TEL 011-873-9895 (代表)

FAX 011-873-9890 (総務部)

FAX 011-874-1910 (技術部)

ホームページアドレス <http://www.src.or.jp/>

地質調査業者登録

土壤汚染指定調査機関登録

ISO/IEC17025:2005認定登録

●発行日

第395号 令和4年7月15日

●編集責任者

折笠 章

●印刷

株エーシーピー TEL 231-7575

